

※ 一筆の一部の4条届出の記載例

<p>正 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書</p> <p>川崎市農業委員会会長 様</p> <p style="text-align: right;">令和〇〇年〇〇月〇〇日 (法人の場合の記載例) 〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 (個人の場合の記載例) 高津 一郎</p> <p>届出者</p> <p>下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定によって届け出ます。</p>							
1 届出者の住所及び職業	郵便番号	住 所				連絡先電話	
		上記「届出者」について記入					
2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名、住所	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者	耕 作 者	
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-71	畑	170㎡ のうち 120㎡	高津 一郎 川崎市高津区 梶ヶ谷2-1-7	氏名・住所	
	以下余白					現況が田・畑の場合は「耕作者」を記入 (耕作者がいない場合は「なし」と記入) 現況が田・畑以外の場合は「なし」と記入	
	実際の現況を記入 (畑、田、宅地、雑種地等)		170㎡(公簿面積) のうち120㎡(申請地面積) ※筆全体の実測面積が明らかな場合 →公簿面積の後ろにカッコ書きで 実測面積を記入 【公簿面積(実測面積)のうち (申請地面積)】		添付書類 通常の添付書類のほかに、 転用部分の面積が特定できる 実測図等を申請書 (正・副)にホチキス止め してください		
	氏名・住所については 現在のものを記入して 下さい						
計	170㎡のうち120㎡(田 ㎡・畑 170㎡のうち120㎡)						
3 転用計画	転用目的	自己住宅、共同住宅、建売住宅等を記入					
	転用の時期	工事着工時期	具体的な年月日を記入するか、「受理後」と記入				
		工事完了時期	具体的な年月日を記入するか、「受理後〇ヶ月」と記入				
転用の目的に係る事業又は施設の概要							
4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	(被害が生じない場合) 「特になし」と記入			(記載例) 共同住宅・・・鉄筋コンクリート〇階建て 〇世帯、延床面積〇㎡ 自己住宅・・・木造〇階建て 〇棟 延床面積〇㎡ 駐車場・・・砂利敷、アスファルト舗装、〇台 公衆用道路・・・砂利敷、アスファルト舗装 資材置場・・・整地して使用します 等			
	(被害が生じる可能性がある場合) 被害の防除施設の概要等を具体的に記入 「コンクリートブロック擁壁 H=2.0m」 「U字溝 W=0.3m」 等						

必ず記入してください。

下記事項について該当するところに〇印を記入してください。

	当 該 農 地 に つ い て			
転用する農地の他法令等との関連について	1 生前一括贈与の適用 (うけている・うけてない)	4 生産緑地の指定 (うけている・うけてない)		
	2 相続税納税猶予の適用 (うけている・うけてない)	5 その他の指定 () (うけている・うけてない)		
	3 農業者年金経営移譲の適用 (うけている・うけてない)			